

記入例 KP59R-KS-A

本資料は、各電力会社の標準整定値を元に設定可能な値を記載しています。また、“→”付きの項目は出荷時設定から変更が必要な項目です。系統連系前に確実に設定してください。

系統連系資料(太陽光発電)

ご契約名義：

□：お客さま記入欄

① 発電設備諸元(パワコンを複数台取付ける場合は、様式1-2(別紙)も諸元を記入の上、添付のこと)

メーカー名	オムロンソーラールイノベーションズ(株)	JET 認証登録番号	MP-0108
型式	KP59R-KS-A	出力制御装置	MP-0108
電気方式	単相2線式(注1) (接地方式：)	メーカー型式	オムロンソーラールイノベーションズ(株) KP-MU1P-M
定格電圧	0.2 [kV]	種類(制御方式)	電圧型電流制御方式
定格出力(ハワコン)(注2)	5.60 [kW]	過電流制限値	140 [%]
発電設備定格出力(ハワコン)	[kW]	突入電流値	40 [A]
力率一定制御機能	<input checked="" type="checkbox"/> 皮相電力一定制御 <input type="checkbox"/> 有効電力一定制御	調整可能範囲	107~113 [V]
設定力率	95 [%]	申請整定値	109 [V]
最大出力(注3)	[kW]	蓄電池定格出力(注4)	[kW]
商用側との絶縁方式(注5) ※ 三相3線式の場合	<input type="checkbox"/> 絶縁トランス設置 <input type="checkbox"/> 絶縁トランス内蔵型		

注1：三相3線式の場合は、接地方式を記載するとともにパワコンの仕様及び主回路構成の分かる仕様書または技術資料を添付のこと。
(接地方式がない場合は、「-」で可)

注2：力率1の時の定格出力を記入のこと

注3：最大出力は、仕様書やPVS製造メーカーに確認の上、誤りがないように設定力率時のパワコン出力を記入のこと。

(例) <皮相電力一定制御の場合> (パワコン容量<パネル容量)
10kVA (設備容量) × 0.95 (設定力率) ⇒ 9.5kW (設定力率における最大出力) ⇒ 9.5kW を入力
<有効電力一定制御の場合>
10kVA (設備容量) ⇒ 10kW (設定力率における最大出力) ⇒ 10kW を入力

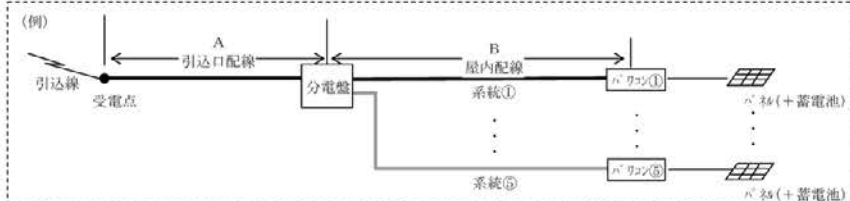
注4：パワコンの負荷側に太陽光と蓄電池を同時併設する場合に入力のこと

注5：三相3線式では、商用側(電力会社低圧系統)に連系する場合、絶縁トランスの設置が必要。

出力制御装置は
代表例を記載して
います。接続予定
の機器を記載して
ください

② 引込口配線及び屋内配線の諸元

	線種	サイズ	距離	最大出力
A 引込口配線(受電点～配電盤)			m	kW
B 屋内配線(配電盤～パワコン) 系統①			m	kW
〃 系統②			m	kW
〃 系統③			m	kW
〃 系統④			m	kW
〃 系統⑤			m	kW



注1：既設設備についても記入のこと

注2：最大出力は、①注3を参考にパワコン出力(力率設定時)を記入のこと。

※ 電気ご使用申込書およびお客さま設備工事設計図(完成版) 兼施工証明書など屋内配線諸元を記載した資料がある場合は、その資料を添付することによって代用可。

※ 分電盤以降が複数の系統に分かれて発電機が接続されている場合は、各々の系統の配線諸元について記入のこと。

※ また、系統が多いなど上記の記入欄に記載できない場合は、屋内配線諸元を記載した資料を添付のこと。

③ 保護協調チェックリストおよび保護継電器整定値一覧表

保護継電器等		リレー		タイマー		相数	電力 記入欄
		申請整定値	推奨整定値 (整定範囲)	申請整定値	推奨整定値 (整定範囲)	申請値	
構内 お客さま 事故	過電流要素付 漏電遮断器 OC付ELCB(注1)	メーカー名： 型式： 定格電流：	極数素子数： 逆接続(可・不可)	—	—	—	適・否
	過電圧 O V R	115 V	115% [110~120%]	1.0 秒	1.0秒	2	適・否
事 故 統	不足電圧 U V R	80 V	80% [80~90%]	1.0 秒	1.0秒 [0.5~2.0秒]	2	適・否
	周波数低下 U F R	→57.0 Hz	57.0Hz [57.0~59.4Hz]	→2.0 秒	2.0秒 [0.5~2.0秒]	1	適・否
逆潮流 なし	逆電力 R P R		発電設備定格出力 の5%程度		0.5秒		適・否
	不足電力 U P R		最大受電電力の 3%程度		0.5秒 [0.2~0.5秒]		適・否
	不足電圧 U V R		80% [80~90%]		1.0秒 [0.5~2.0秒]		適・否
	周波数上昇 O F R	61.0 Hz	61.2Hz [60.6~61.8Hz]	→1.0 秒	1.0秒 [0.5~2.0秒]	1	適・否
逆潮流 あり	単 独 運 転 検 出	受動式 (注2)	方式： 整定値：	周波数変化率検出方式 検出：0.5 秒 保持：—	検出時限0.5秒 保持時限5~10秒	—	適・否
		能動式 (注3)	方式： 整定値：	ステップ注入付周波数 ラードバック方式 瞬時	0.5秒~1.0秒 ※新機は瞬時	—	適・否
復電後遮断機投入防止				300 秒	300秒以上	—	適・否
事故時運転継続(FRT)要件適用の有無				有・無			
その他、協議・連絡事項							

注1：逆接続可能型であること。また、パワコンから引込口間に複数設置する場合は、引込口側のものを記載する。

注2：JET 認証登録番号が「MP」で始まる場合は、タイマーの申請整定値の保持時限は「-」で通とする。

注3：JET 認証登録番号が「MP」で始まる場合は、タイマーの申請整定値は「瞬時」で通とする。

④ 技術資料(設備に合わせて資料添付のこと) ※全ての申込みにおいて添付のこと。

資料名	備考	添付チェック
単線結線図	解列箇所(遮断器種別・容量)、パワコン、分電盤、負荷、計器、変圧器等が明記されたもの	<input type="checkbox"/>
OC付ELCBのカタログ等	極数素子数及び逆接続可・不可が明記されたもの	<input type="checkbox"/>
JET 認証証明書(写)	JET 認証品の場合	<input type="checkbox"/>
・発電設備の仕様書 ・システム仕様書 ・代表機試験成績書 ・実機(個別)試験成績書	JET 非認証品の場合	<input type="checkbox"/>
パワコンの仕様及び主回路構成の分かる仕様書または技術資料	発電設備の電気方式が三相3線式の場合	<input type="checkbox"/>
その他	その他、必要な書類の提出がある場合	<input type="checkbox"/>